

高齢者総合福祉施設 風早の家
平成30年度 第3回運営推進会議 議事録

開催日時	平成30年9月26日(水)
開催場所	(高齢者総合福祉施設 風早の家内) 旧 認知症デイサービス 機能訓練室
出席者	【ご利用者】 0名
	【家族代表】 2名 (小規模多機能 にじいろ ・ 特別養護老人ホーム 風早の家 各1名)
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 3名
	【地域の方】 町内会長 民生児童委員
	【事業所】 (施設長) 近藤 浩之 (風早の家) 坂田 毅 (かしま) 中山 幸恵 (にじいろ) 杉森 理代・宮本 武
配布資料	あり

高齢者総合福祉施設 風早の家 全体会	
<p>開会あいさつ (施設長 近藤浩之)</p> <p>■ 地域合同防災訓練開催 について</p>	<p>お集まり頂き、ありがとうございます。</p> <p>本日は、山口県下の民生児童委員の方々が見学に来られました。来週は秋祭りの時期です。毎年、高縄団地や苞木地区の神輿やだんじり、獅子舞に来て頂き、盛り上げて頂いております。</p> <p>昨年、高縄団地や苞木地区合同にて、人命救助や避難誘導等の防災訓練を開催しました。</p> <p>今年は、「地域を知ってもらおう」をテーマに、周辺の溜池が今回の豪雨でどのような状況になっているかを確認します。</p> <p>また土嚢の作り方、異物の除去の訓練、溜池の決壊時の対応の講義を予定しております。</p>

特別養護老人ホーム 風早の家

(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護) 運営推進会議

出席者

- 【ご利用者】 0名
- 【家族代表】 1名
- 【地域包括センター 北条】 1名
- 【松山市役所 介護保険課】 1名
- 【法人 理事・評議員】 3名
- 【地域の方】 町内会長 民生児童委員
- 【事業所】 (施設長) 近藤 浩之
(風早の家) 坂田 毅

事業所からの
状況・活動報告

<利用状況>
入所者数 29名 (満床) 男性 3名・女性 26名
(要介護度) 介護 2 : 3名
介護 3 : 13名
介護 4 : 6名
介護 5 : 7名

ショートステイ すばき

<利用状況>
受入地区 : 旧北条・松山市 (会津・久万の台・山越)・旧菊間町

<介護度>
(要介護度) 要支援 2 : 2名
介護 2 : 5名
介護 3 : 7名
介護 4 : 1名
介護 5 : 1名

<稼働率>
70.4% (今月の利用者延べ 合計 190名)

<受入人数>
最低利用日 : 4名 ・ 最高利用日 : 9名 (稼働表参照)

デイサービス かしま（地域密着型通所介護） 運営推進会議

出席者	【ご利用者】 0名
	【家族代表】 0名
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 3名
	【地域の方】 町内会長 民生児童委員
	【事業所】 (施設長) 近藤 浩之 (かしま) 中山 幸恵
事業所からの 状況・活動報告	<p><利用状況></p> <p>1日の利用定員：18名（現在、利用者登録者数40名） 男女比：男性11名 女性29名 年齢構成：（最高年齢）98歳 ～（最低年齢）66歳 介護度： 要支援1-6名 要支援2-7名 要介護1-11名 要介護2-10名 要介護3-5名 要介護4-1名 要介護5-0名</p> <p>（その他利用者様の動き） 新規利用者様2名（内要介護2の女性は、10月から小規模多機能にいろいろにサービス変更） 利用者終了2名。体調不良にて自宅療養1名。</p> <p><日中活動> （写真にて報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月は、コスモスの壁飾りを作成したり、紙コップで作ったけん玉を利用者様同士で楽しめました。 8月20日～24日に、北条南中学校2年生の職場体験が行われました。 男子生徒さんにご利用様と将棋やオセロをされ、皆様とても喜ばれておりました。 ・9月13日には、もりもりキッズの子どもと一緒に敬老会を行いました。 子どもさんからの歌やプレゼントはとても喜ばれ、涙される方もいらっしゃいました。

<p>■ 質疑応答</p>	<p>Q（事業所より）：毎週水曜日の10時から1時間程度、ご利用者様と囲碁を指せる方を探しています。 どなたかお知り合いにおられましたらぜひご紹介下さい。 以前、玉井様に将棋を指しに来て頂き、勝負がつかず、盛り上がりました。</p> <p>A（地域の方より）：地域の皆さんに声をかけてみます。</p> <p>（施設長より）：来年は、5日間、松山市全域で職場体験が行われる予定です。 病院や散髪屋、ホテル等様々な場所に生徒さんが行かれると思います。</p>
---------------	--

<p>小規模多機能 にじいろ（小規模多機能型居宅介護） 運営推進会議</p>	
<p>出席者</p>	<p>【ご利用者】 0名 【家族代表】 1名 【地域包括センター 北条】 1名 【松山市役所 介護保険課】 1名 【法人 理事・評議員】 3名 【地域の方】 町内会長 民生児童委員 【事業所】（施設長） 近藤 浩之 （にじいろ） 杉森 理代・宮本 武</p>
	<p><利用状況></p> <p>8月登録者数：12名（男性4名・女性8名）</p> <p>要介護1－1名 要介護2－4名 要介護3－2名 要介護4－1名 要介護5－4名</p>

(ご利用状況)

通い・訪問でのご利用：5名

連泊でのご利用：7名

※添付資料を見ながら、ご利用者の利用状況・ご家庭での状況等を説明。

また、連泊でのご利用の年数やご家族様の意向等も合わせて説明する。

<その他の動き>

○8月より、通いと訪問で利用開始になったご利用者様が1名増えました。

○女性利用者様が、ご家族様の意向にてグループホームに入所された為、8月末でいじろの利用が終了されました。

○10月より、通いサービスを利用の女性1名が利用開始予定です。

■ 質疑応答

Q (法人理事より) : 連続で宿泊されている方で、これまで通り宿泊サービスを利用される理由を聞かせて下さい。

A (事業所より) : ご本人様・ご家族様とかかりつけの先生と関係が良好で、かかりつけ医を変えたくないとの強い希望により「にじいろ」での連泊となっております。

Q (法人理事より) : 特養に入所する際、かかりつけ医を変更せずに、そのままではいけないのでしょうか？

A (行政より) : 分かりません。

A (法人理事より) : 小規模多機能のサービスは、居宅介護であって入所施設ではありません。
これからのことをしっかりと話し合い、方向性を見出して下さい。

■その他 全体質疑応答

■質疑応答

Q（評議員より）：なないろカフェが急遽廃止にされたことに、不満を持っています。
どうしたら許可が下りて、どうしたら辞めることになったのか、上に異議を申し立てて欲しかった。
かなさんどうの立ち上げから関わっており、残念でなりません。

A（施設長より）：運営については、なないろカフェの売り上げと国からの補助金で成り立っていました。しかし、制度上、補助金から就労支援事業の利用者さんにお給料を支払うことが出来なくなりました。
カフェのみの売り上げからお給料を支払うことは、運営上難しく、採算が取れません。

Q（評議員より）：職員の皆さんがもっと仲良く、チームとして守って欲しいです。
良い施設なら、辞めません。
どうして辞めるのか？
職員がお互い労わりあい、助け合うべきだと思います。

A（民生児童委員より）：利益が無いから止めるのではなく、赤字経営でもここを残そうという、温かみがあっても良いと思います。
職員のストレスをどのようにして解消するかを考えるべきだと思います。
声をかける= 愛をかけるだと思います。

A（法人理事より）：職場や人作りにおいて、施設がどのように取り込んでいるかを地域に報告すべきだと思います。
課題があれば、それは法人としてなのか、または社会全体としてなのか説明をすべきだと思います。
気付いたことがあれば、率直に言って下さい。

A（民生児童委員より）：困った事があれば、言って下さい。

<p>■連絡事項等</p>	<p>A（施設長より）：ここにいる職員も含めて、これから職員がどのようにお互いを助け合い、体制を整えていくかを前向きに考えて参ります。</p> <p>A（行政より）：地域からの貴重なご意見を頂き、それらを反映して下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>次回、開催予定について 平成30年11月で再調整致します。 詳細は、お送りする次月の案内文書を参照して下さい。</p>
---------------	---